

教材名 お花挿し (ペグ差し)	授業名 個別課題
学部 小学部	
写真 (教材、使用場面など)	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">  </div>	
<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな花をつまんだり、穴に差し込んだりして手指の操作性を高める。</li> <li>・色のマッチングができる。</li> </ul>	
<p>工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自分から触りたくなるように、串等ではなく造花を使用した。花の種類を変えることで、同じ取り組みでも新鮮さをもって取り組めるように工夫した。</li> <li>・花の大きさを変えることで、児童の実態に応じて難易度を変えられるようにした。</li> </ul>	
<p>活用方法及び児童生徒の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土台に貼られたビニールテープの色を見て、自分から色分けをする様子が見られた。小さい花(白い花)になるほど持ちにくく、芯が柔らかくなるため差し込み辛そうにしていたが、芯が曲がらないように指で押さえる等、工夫する姿が見られた。</li> <li>・穴が全て埋まることで終わりがわかりやすく、全ての穴に花を差し終えると、自分から片付ける様子が見られた。全て差し終えた時に花でいっぱいになった物を見て、達成感を感じている様子も見られた。</li> </ul>	
<p>その他 (材料、作成費用、購入先など)</p> <p>木材(端材) 造花(1種類100円) ビニールテープ3色</p>	